

どんぐい村の
こみ・すく通信
令和8年7月10日発行 令和8年度 **第7号**
更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

みんなの学校応援団の活動を紹介<その3>
移動図書館 楽しみに

村の図書室になかなか通えない上更小児童のために、図書室司書の柳平さんと赤澤さんが2週間に一度、200冊の本を持ち込み、貸し出しをしています。



6月5日(金)は、合同運動会前日でしたが、中休み時間になると児童たちは本を手にとり、気に入った本を借りていました。



更別村図書室

蔵書は約43,200冊あり、毎週火曜日の休館日、土・日・月曜日以外の祝日、年末年始を除き、午前9時30分から午後6まで開館しています。読書には知識や語彙力を高めるだけでなく、わずか数分の読書でストレスを約70%軽減するリラックス効果もあると言われています。是非、足をお運びください。

みんなの学校応援団の活動を紹介<その4>

更小2年生が花壇に花植え
更別農業高校の支援を受けて

6月16日(水)、更別小学校2年生が、更別農業高校の生活科学科2年生3名の生徒たちの支援を受けながら、花壇に植えました。



花壇のデザインは、児童たちが考えた「虹」。きれいな虹になるよう、高校生に優しく教えてもらいながら一つ一つ丁寧に花の苗を植えました。



花植え終了後、短時間でしたが、小学生と



高校生と一緒にジャングルジムで体を動かしたり、お話をしたりと楽しい一時を過ごしていました。